

ろうさい ニュース

— 今月のトピックス —

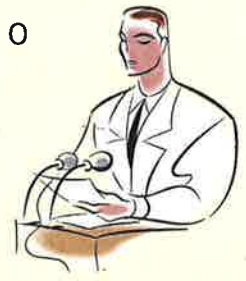
有井 滋樹 病院長を
講師に地域医療連携講演会
を開催いたします

浜松労災病院 地域医療連携広報紙 第333号 平成24年5月号

■ 第12回 浜松労災病院 地域医療連携講演会のご案内

新病院長に就任しました有井滋樹院長を講師に開催いたします。開業医の先生方の多数のご参加をお待ちしております。

1. 日 時 平成24年5月23日（水曜日）19:30～20:30
 2. 会 場 浜松労災病院 6階 大会議室
 3. 演 題 **「原発性・転移性肝がんの最新診療」**
 4. 講 師 **有井 滋樹 病院長**
- ※ 日本医師会生涯教育制度履修単位 1単位



お問合せ先 地域医療連携室

TEL 053 (411) 0366・FAX 053 (411) 0315 門本・鈴木

■ 新任医師紹介（採用）平成24年5月1日付

脳神経外科部長 渡邊 芳彦

5月1日より着任いたしました脳神経外科の渡邊芳彦と申します。北九州の小倉記念病院からの移動で、このたび浜松労災病院で勤務することになりました。浜松は初めてになりますが、気候も気質も穏やかで非常によい所だとお聞きし、この地で働けることを楽しみにして参りました。

専門分野は脳血管障害、脳血管内治療ですが、広く脳神経外科疾患の診療を通して、地域の皆様のお役に立てればと考えています。まだ慣れないことも多く、色々とお迷惑をおかけするとは思いますが、気持ちも新たに努力するつもりですので、何卒宜しく願いいたします。



■ 第22回市民公開講座

特定健診にかかわるメタボリックシンドロームについて食事での予防を詳しく説明いたします。毎日の食事に役立て、健康な毎日が過ごせますよう、地域の皆さんに、健康管理の意識の向上を図るために開催いたします。

ご参加いただける患者さん等がございましたら、お声かけをいただければ幸いです。よろしく願い申し上げます。

1. 日 時 5月30日（水）18:00～
2. 場 所 6階 大会議室
3. 演 題 **「食事で予防するメタボリックシンドローム」**
4. 講 師 **原田 雅子 栄養管理室長**

■ 院長外来を始めました

4月1日付けで新病院長に就任しました**有井 滋樹** 病院長の**肝臓・肝のう・膵臓疾患外来**を開設いたしました。外来日は**毎週火曜日の9:00～11:00（受付）**となっております。多くの御紹介をお待ちしておりますので、よろしくお願い申し上げます。

■ 平成24年度診療報酬改定勉強会の開催報告について

4月20日(金)浜松医科大学医学部附属病院医療福祉支援センター長の**小林 利彦**先生を講師に迎え、「平成24年診療報酬改定から考えるべきこと」～浜松地域医療の真の安定化を目指して～の演題で講演されました。地域医療連携連絡会のメンバーを中心に院内外から44名の参加があり、皆さん興味深く聴講されておりました。以下は内容の一部を御紹介いたします。

1. 講演内容

- ・診療実績の変遷 ・大学病院（大病院）がすべきことは？
- ・イス取りゲーム ・地域競合と地域連携の両立
- ・地域連携室・退院調整部門の重要性・医事管理から人材管理・育成へ
- ・第三者評価の意義（慢性期も含めて）

2. まとめ

- ・今回の診療報酬改定は、急性期病院（特に大規模病院）への最後のご褒美であり、次回はプラス改定はないであろう。
- ・一息ついた大規模病院が、地域において何をすることが見られている。浜松という地域性を考えても、大学病院の役割は地域医療における教育と人材輩出にあることは明らかである。
- ・今回の「感染防止対策加算」だけでなく安全、感染、情報等に関して、地域医療機関を（急性期・亜急性期・慢性期・在宅・介護まで）ボトムアップさせる必要がある。国は（DPCデータやプロセス評価等）のエビデンスを基に、診療報酬改定の利用を始めた。
- ・地域のリーダー並びにコーディネータが求められるが、医師の担当者、看護師の担当者他、事務の担当者も必要である。



小林教授

■ 「看護基準7対1」を取得しました

平成24年5月1日に「**看護基準7対1**」の届出を行いました。看護配置基準は一般病床入院基本料における看護配置基準で、患者さん7人に対して看護職員1人が配置されることを意味します。これまでの「看護基準10対1」よりも手厚く看護職員を配置し、患者さんに今まで以上の良質で充実した看護を受けていただける体制を整えていきます。

■ 各診療科より

- ・脳神経外科は橋本憲司医師に代わり**渡邊 芳彦**医師が着任しました。
- ・消化器内科・精神神経科・眼科・耳鼻咽喉科・放射線科につきましては、**非常勤医師**のみの対応となります。
- ・皮膚科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科は**午後診察**を行っております。（詳しくは5月外来担当医表をご覧ください）

■ 地域医療連携室より

- ・以前より開業医の先生方から御要望の多かった**土曜日の紹介患者予約の受付**を、4月6日(土)より開始いたしました。地域医療連携室スタッフは不在のため、事務当直室で対応させていただきます。不慣れな点がございますがよろしくお願いいたします。
- ・連携室では、紹介患者さんの待ち時間短縮を図るため、紹介元の医療機関様の事前予約をお願いしております。恐縮ですが、当院所定の紹介状様式をご使用頂き、予約決定後、FAXにて当連携室宛てに送信頂きますようお願い申し上げます。また、紹介患者さんには、紹介患者専用受付窓口⑨番を訪ねていただくようにご案内のほどお願い申し上げます。

TEL 053-411-0366 FAX 053-411-0315 担当 門本、鈴木

浜松労災病院 診療科紹介（その6）

・皮膚科

特色	皮膚科では、皮膚に生じる疾患全般を扱っています。また、髪の毛や爪などの疾患も皮膚科診療の対象となります。 ・検査：真菌検査、貼付試験（パッチテスト）、アレルギーに関連する血液検査、皮膚生検などが可能です。 ・治療：飲み薬や塗り薬による一般的な治療に加えて、液体窒素による冷凍凝固法、光線療法の一つであるナローバンドUVB療法、外来で行える範囲の外科的治療なども行います。		
対象疾患	・湿疹・皮膚炎（かぶれ、アトピー性皮膚炎など） ・蕁麻疹・中毒疹・薬疹 ・自己免疫性水疱症 ・炎症性角化症 ・皮膚腫瘍（良性、悪性） ・細菌・真菌・ウイルス感染症（水虫、ウイルス性いぼ、帯状疱疹など） 他		
スタッフ	部長	船井 尚子	
	非常勤	戸倉 新樹	・浜松医科大学皮膚科学講座教授

・泌尿器科

特色	当科では、より安全で、より効果の高いと考えられる最先端の低侵襲治療に積極的に取り組んでいます。当科の常勤は3名ですが、大きな手術や珍しい手術を行う場合は京都大学関連施設より手術のエキスパートを招き行う場合もあります。		
スタッフ	部長	諸井 誠司	・泌尿器科学会専門医、同指導医 ・日本泌尿器科腹腔鏡技術認定医 ・日本内視鏡外科学会技術認定医
	副部長	小堀 豪	・泌尿器科学会専門医、同指導医 ・日本内視鏡認定医
	医師	後藤 修平	

・婦人科

特色	婦人科は、女性生殖器（子宮、卵巣、膣等）の疾患や女性のホルモン異常（月経不順、更年期等）を診ています。		
対象疾患	子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣腫瘍、卵巣癌、子宮頸管ポリープ、子宮内膜ポリープ、膣炎、更年期障害、月経不順、冷え症など		
スタッフ	部長	小澤 英親	・日本産科婦人科学会専門医 ・母体保護法指定医師 ・労働衛生コンサルタント ・臨床研修指導医 ・日本医師会認定産業医 ・日本医師会認定健康スポーツ医
	非常勤	朝比奈俊彦	
	非常勤	三宅 若葉	
	非常勤	岩城 孝行	

■平成24年4月分 紹介関係件数等

1. 紹介件数	480 件
2. 救急搬送件数	281 件
3. 紹介率	83.4 %
4. 逆紹介件数	309 件
5. 逆紹介率	38.4 %
6. 共同診療件数	9 件

独立行政法人 労働者健康福祉機構

浜松労災病院 地域医療連携室

〒430-8525

浜松市東区将監町 25

TEL 053(411)0366 FAX 053(411)0315

月～金 受付時間 8:15～18:00

土 受付時間 8:15～12:00 (事務当直室)